

KDDI Business ID

ログ機能マニュアル

ver. 2.3.4

KDDI 株式会社

目次

目次	1
第0章 はじめに.....	3
0.1. ログ機能について	3
0.2. 留意事項.....	3
0.2.1. ログイン履歴	3
0.2.2. 操作履歴	3
0.2.3. サービス連携履歴	3
第1章 利用手順.....	4
1.1. ログイン履歴.....	4
1.1.1. 画面で参照する	4
1.1.2. ファイル(CSV)をダウンロードする	5
1.2. 操作履歴.....	6
1.2.1. 画面で参照する	6
1.2.2. ファイル(CSV)をダウンロードする	7
1.3. サービス連携履歴	8
1.3.1. 画面で参照する	9
1.3.2. ファイル(CSV)をダウンロードする	10
第2章 ログイン履歴の仕様	12
2.1. 構成	12
2.2. ログ出力パターン	12
第3章 操作履歴の仕様	14
3.1. 構成	14
3.2. ログ出力パターン	14
3.2.1. 種別：ユーザ追加	14
3.2.2. 種別：パスワード再設定	14
3.2.3. 種別：ユーザステータス変更	15
3.2.4. 種別：ユーザ情報変更	15
3.2.5. 種別：ユーザー一括処理	15
3.2.6. 種別：ユーザ削除	15
3.2.7. 種別：ユーザへサービス登録	15
3.2.8. 種別：ユーザのサービス情報変更	16
3.2.9. 種別：ユーザのサービス登録解除	16
3.2.10. 種別：FIDO 認証器管理.....	16
3.2.11. 種別：組織管理	17
3.2.12. 種別：組織一括処理.....	17
3.2.13. 種別：LINE WORKS 組織連携	17
3.2.14. 種別：SSO 設定.....	17
3.2.15. 種別：SSO サービス追加	17
3.2.16. 種別：SSO アイコン押下	18
3.2.17. 種別：ユーザ SSO 利用開始（メール経由）	18
3.2.18. 種別：ログイン条件.....	18
3.2.19. 種別：ブラウザ制限 申請処理.....	18
3.2.20. 種別：ブラウザ申請.....	19
3.2.21. 種別：社内 IP アドレス設定.....	19
3.2.22. 種別：パスワード強度設定	19
3.2.23. 種別：FIDO 設定	19

3.2.24. 種別：通知先メールアドレス変更.....	19
3.2.25. 種別：パスワード変更.....	19
3.2.26. 種別：ワンタイムパスワード再設定.....	19
3.2.27. 種別：ベーシックパックプラス適用対象外通知メール設定.....	20
3.2.28. 種別：認証情報設定.....	20
3.2.29. 種別：代表管理者変更.....	20
3.2.30. 種別：外部 IdP 関連設定.....	20
第4章 サービス連携履歴の仕様.....	22
4.1. 構成.....	22
4.2. 対象サービス一覧.....	22
4.3. ログ出力パターン.....	22
4.3.1. ユーザ登録.....	22
4.3.2. ユーザ情報変更.....	23
4.3.3. ユーザ削除.....	23
4.3.4. 組織同期.....	23
4.4. 情報連携の結果および詳細.....	23
4.4.1. ユーザ情報連携.....	23
4.4.2. 組織同期.....	24
更新履歴.....	25

第0章 はじめに

本マニュアルでは「KDDI Business ID」におけるログ機能について説明します。

0.1. ログ機能について

ログの種別およびそれぞれの出力内容は以下の通りです。

KDDI Business ID の提供するログのクロックは、Amazon Web Services が提供する NTP サービスと同期しており、日本標準時（UTC+9）で提供されます。

種別	説明
ログイン履歴	ユーザが「KDDI Business ID」にログインした履歴を参照することができます。 ※詳細仕様は第2章 を参照ください。
操作履歴	「KDDI Business ID」サービスサイトにおける、管理者/ユーザによる各種操作の履歴を参照することができます。 ※詳細仕様は第3章 を参照ください。
サービス連携履歴	「KDDI Business ID」から他サービスへのユーザ情報/組織情報の連携履歴を参照することができます。 ※詳細仕様は第4章 を参照ください。

0.2. 留意事項

0.2.1. ログイン履歴

- ・ 履歴の保存期間は1年です。
- ・ 履歴は1分毎に最新の情報に更新されます。
- ・ 履歴に出力されるユーザの姓名等の情報は、ログイン実施時点のものです。

0.2.2. 操作履歴

- ・ 履歴の保存期間は1年です。
- ・ 操作実施後、即時に履歴へ反映されます。
- ・ 履歴に出力されるユーザの姓名/組織名/サービス名等の情報は、操作実施時点のものです。

0.2.3. サービス連携履歴

- ・ 履歴の保存期間は1年です。
- ・ サービス連携実行後、即時に履歴へ反映されます。

第1章 利用手順

本章ではログ機能の利用手順について記載します。

1.1. ログイン履歴

ログイン履歴を参照する手順です。

1.1.1. 画面で参照する

画面でログイン履歴を参照する手順です。

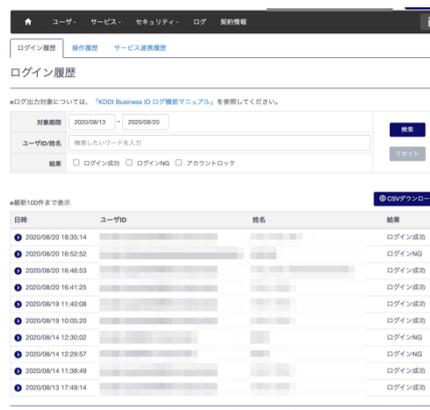
1. ホーム画面で **ログ** をクリックします。



2. ログイン履歴画面が表示されます。

ログイン履歴の日時/ユーザ ID/姓名/結果の情報を参照できます。

- ※  アイコンをクリックすることで詳細内容を参照することができます。
- ※ ...で省略される場合、該当セルをマウスオーバーすることで補足説明文が参照できます。
- ※ ログイン履歴の詳細については第2章 を参照ください。



【ポイント】 ログイン履歴の検索について

ログイン履歴

*ログ出力対象については、「KDDI Business ID ログ機能マニュアル」を参照してください。

対象期間	2020/07/09 ~ 2020/07/16	検索
ユーザID/姓名	検索したいワードを入力	
結果	<input type="checkbox"/> ログイン成功 <input type="checkbox"/> ログインNG <input type="checkbox"/> アカウントロック	
		リセット

検索条件

説明

対象期間

- 参照したい期間の開始日と終了日を指定できます。
- カレンダー選択もしくはテキスト入力で指定できます。
- 前年同月の1日から操作当日まで指定できます。

ユーザ ID/姓名	<ul style="list-style-type: none"> ログインを試みたユーザの ID または姓名を指定できます。
結果	<ul style="list-style-type: none"> ログインの結果を指定できます。 複数同時に指定可能です。

- 検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックすることでログイン履歴を検索できます
- 「リセット」ボタンをクリックすることで検索条件を初期状態に戻せます。

【ポイント】自身のログイン履歴の参照について

ユーザの権限を問わずログインユーザメニューから自身のログイン履歴を参照できます。



- ログイン履歴参照画面に各項目名（詳細を除く）をクリックすることでソートできます。
- ログイン履歴の詳細については第2章 を参照ください。

1.1.2. ファイル(CSV)をダウンロードする

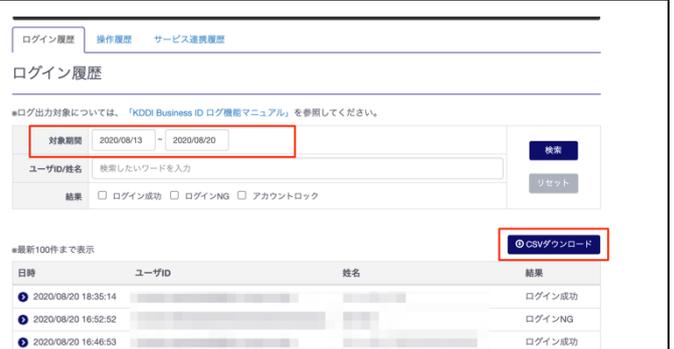
ログイン履歴のファイル(CSV)をダウンロードする手順です。

1. ホーム画面で **ログ** をクリックします。



2. 対象期間に、**参照したい期間の開始日と終了日**を指定します。

3. **CSVダウンロード** をクリックします。



4. CSV ファイルがダウンロードされます。

ファイル名 : access-log_yyyyMMdd.csv
(yyyyMMdd : ダウンロードした年月日)

ファイルの仕様については第 2 章 を参照してください。



access-
log_20200619.csv

【ポイント】 ログイン履歴のファイルダウンロードについて

- ・対象期間をカレンダー選択もしくはテキスト入力で指定できます。
- ・対象期間は前年同月の 1 日から操作当日まで指定できます。
- ・ユーザ ID/姓名および結果による絞り込みは CSV ファイルダウンロードには適用されません。

1.2. 操作履歴

操作履歴を参照する手順です。

1.2.1. 画面で参照する

画面で操作履歴を参照する手順です。

1. ホーム画面で **ログ** をクリックします。



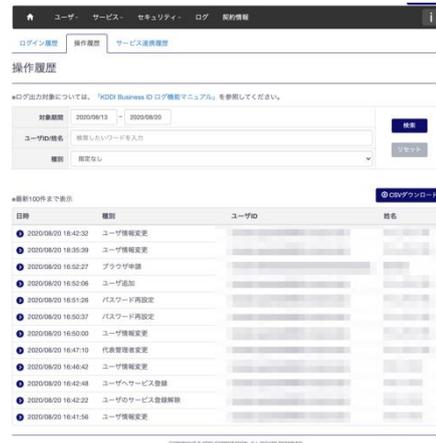
2. **操作履歴** タブをクリックします。



3. 操作履歴画面が表示されます。

操作履歴の日時／種別／ユーザ ID／姓名の情報が参照できます。

- ※ アイコンをクリックすることで詳細内容を参照することができます。
- ※ …で省略される場合、該当セルをマウスオーバーすることで補足説明文が参照できます。
- ※ 操作履歴の詳細については第3章 を参照ください。



【ポイント】 操作履歴の検索について

操作履歴

※ログ出力対象については、「KDDI Business ID ログ機能マニュアル」を参照してください。

対象期間	2020/08/13 ~ 2020/08/20	<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="リセット"/>
ユーザID/姓名	検索したいワードを入力	
種別	指定なし	

検索条件	説明
対象期間	<ul style="list-style-type: none"> ● 参照したい期間の開始日と終了日を指定できます。 ● カレンダー選択もしくはテキスト入力で指定できます。 ● 前年同月の1日から操作当日まで指定できます。
ユーザ ID/姓名	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作を実行したユーザの ID または姓名を指定できます。
種別	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作の種別を指定できます。 ● 「ユーザ管理」：3.2.1～3.2.10に記載の履歴を絞り込めます。 ● 「組織管理」：3.2.11～3.2.13に記載の履歴を絞り込めます。 ● 「SSO 関連」：3.2.14～3.2.17に記載の履歴を絞り込めます。 ● 「セキュリティ関連」：3.2.18～3.2.23に記載の履歴を絞り込めます。 ● 「ユーザによる情報変更」：3.2.24～3.2.28に記載の履歴を絞り込めます。 ● 「代表管理者変更」：3.2.29に記載の履歴を絞り込めます。 ● 「Active Directory 関連設定」：3.2.30に記載の履歴を絞り込めます。

- 検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックすることで操作履歴を検索できます
- 「リセット」ボタンをクリックすることで検索条件を初期状態に戻せます。

1.2.2. ファイル(CSV)をダウンロードする

操作履歴のファイル(CSV)をダウンロードする手順です。

1. ホーム画面で **ログ** をクリックします。



2. **操作履歴** タブをクリックします。



3. 対象期間に、**参照したい期間の開始日と終了日**を指定します。

4. **CSVダウンロード** をクリックします。



5. CSV ファイルがダウンロードされます。

ファイル名 : operation-log_yyyyMMdd.csv
(yyyyMMdd : ダウンロードした年月日)

ファイルの仕様については第 3 章 を参照してください。



operation-
log_20200619.csv

【ポイント】 操作履歴のファイルダウンロードについて

- ・対象期間をカレンダー選択もしくはテキスト入力で指定できます。
- ・対象期間は前年同月の 1 日から操作当日まで指定できます。
- ・ユーザ ID / 姓名および種別による絞り込みは CSV ファイルダウンロードには適用されません。

1.3. サービス連携履歴

サービス連携履歴を参照する手順です。

1.3.1. 画面で参照する

画面でサービス連携履歴を参照する手順です。

1. ホーム画面で **ログ** をクリックします。



2. **サービス連携履歴** タブをクリックします。



3. サービス連携履歴画面が表示されます。

サービス連携履歴の日時／連携対象／連携先サービス／種別／結果の情報を参照することができます。

- ※  アイコンをクリックすることで詳細内容を参照することができます。
- ※ …で省略される場合、該当セルをマウスオーバーすることで補足説明文が参照できます。
- ※ サービス連携履歴の詳細については第4章を参照ください。



【ポイント】 サービス連携履歴の検索について

ログイン履歴

操作履歴

サービス連携履歴

サービス連携履歴

※ログ出力対象については、「KDDI Business ID ログ機能マニュアル」を参照してください。

対象期間	2020/08/13 ~ 2020/08/20	<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="リセット"/>
連携対象	検索したいワードを入力 (例: abc@sample.kddi.com)	
連携先サービス	指定なし	
種別	指定なし	
結果		<input type="checkbox"/> 処理中 <input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG <input type="checkbox"/> Cancel

検索条件	説明
対象期間	<ul style="list-style-type: none"> 参照したい期間の開始日と終了日を指定できます。 カレンダー選択もしくはテキスト入力で指定できます。 前年同月の1日から操作当日まで指定できます。
連携対象	<ul style="list-style-type: none"> ユーザ情報の連携対象（ユーザ ID/アカウントなど）を指定できます。
連携先サービス	<ul style="list-style-type: none"> 連携先のサービスを指定できます。
種別	<ul style="list-style-type: none"> 情報連携の種別を指定できます。 ※種別の詳細は4.3. を参照
結果	<ul style="list-style-type: none"> 情報連携の結果を指定できます。 複数同時に指定可能です。

- 検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックすることでサービス連携履歴を検索できます
- 「リセット」ボタンをクリックすることで検索条件を初期状態に戻せます。

1.3.2. ファイル(CSV)をダウンロードする

サービス連携履歴のファイル(CSV)をダウンロードする手順です。

- ホーム画面で **ログ** をクリックします。



2. サービス連携履歴 タブをクリックします。

3. 対象期間に、参照したい期間の開始日と終了日を指定します。

4. CSVダウンロード をクリックします。

5. CSV ファイルがダウンロードされます。

ファイル名 : provisioning-log_yyyyMMdd.csv
(yyyyMMdd : ダウンロードした年月日)

ファイルの仕様については第 4 章 を参照してください。



provisioning-
log_20200619.csv

【ポイント】 サービス連携履歴のファイルダウンロードについて

- ・ 対象期間をカレンダー選択もしくはテキスト入力で指定できます。
- ・ 対象期間は前年同月の 1 日から操作当日まで指定できます。
- ・ 連携先サービス/種別/連携対象/結果による絞り込みは CSV ファイルダウンロードには適用されません。

第2章 ログイン履歴の仕様

本章ではログイン履歴の仕様について記載します。

2.1. 構成

ログイン履歴の構成は以下の通りです。

カラム	説明
日時	ユーザが「KDDI Business ID」にてログインを試みた日時
ユーザ ID	ログインを試みたユーザの ID
姓名	ログインを試みたユーザの姓名
結果	ログインの結果 <ul style="list-style-type: none"> ログイン成功 ログイン NG アカウントロック
詳細	履歴に関する詳細情報（ログイン方式、利用端末の IP アドレス及び OS の情報、NG の理由など） 詳細は 2.2. 参照

2.2. ログ出力パターン

「結果」と「詳細」の出力文言のパターンは以下の通りです。

No	結果	「詳細」の出力文言
1	ログイン成功	ID/パスワード+ワンタイムパスワード認証による認証成功[IP アドレス OS]
2	ログイン成功	ID/パスワードによる認証成功[IP アドレス OS]
3	ログイン成功	ID/パスワード+ブラウザ制限による認証成功[IP アドレス OS]
4	ログイン成功	ID/パスワード+ワンタイムパスワード認証+ブラウザ制限による認証成功[IP アドレス OS]
5	ログイン成功	ID/パスワード+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
6	ログイン成功	ID/パスワード+ブラウザ制限+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
7	ログイン成功	ID/パスワード+ワンタイムパスワード認証+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
8	ログイン成功	ID/パスワード+ワンタイムパスワード認証+ブラウザ制限+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
9	ログイン成功	ID/パスワード+FIDO による認証成功[IP アドレス OS]
10	ログイン成功	ID/パスワード or FIDO による認証成功[IP アドレス OS]
11	ログイン成功	FIDO による認証成功[IP アドレス OS]
12	ログイン成功	ID/パスワード+FIDO+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
13	ログイン成功	ID/パスワード or FIDO+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
14	ログイン成功	FIDO+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
15	ログイン成功	ID/パスワード+FIDO+ブラウザ制限による認証成功[IP アドレス OS]

16	ログイン成功	ID/パスワード or FIDO+ブラウザ制限による認証成功[IP アドレス OS]
17	ログイン成功	FIDO+ブラウザ制限による認証成功[IP アドレス OS]
18	ログイン成功	ID/パスワード+FIDO+ブラウザ制限+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
19	ログイン成功	ID/パスワード or FIDO+ブラウザ制限+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
20	ログイン成功	FIDO+ブラウザ制限+デバイス認証による認証成功[IP アドレス OS]
21	ログイン NG	ワンタイムパスワード認証失敗[IP アドレス OS]
22	ログイン NG	パスワード認証失敗[IP アドレス OS]
23	ログイン NG	社外 IP アドレスからのアクセス不許可[IP アドレス OS] ※1
24	ログイン NG	ブラウザ申請不許可（同一環境からの連続申請） [IP アドレス OS] ※2
25	ログイン NG	ブラウザ申請不許可（申請可能台数を超過） [IP アドレス OS] ※3
26	ログイン NG	アカウントロック中のログイン[IP アドレス OS] ※4
27	ログイン NG	一時停止中のログイン[IP アドレス OS] ※5
28	ログイン NG	デバイス認証失敗[IP アドレス OS]
29	ログイン NG	FIDO 認証失敗[IP アドレス OS]
30	アカウントロック	一定回数パスワード入力誤り[IP アドレス OS] ※6

※1：社外アクセス不許可のユーザが社外からログインした場合に出力されます。

※2：申請中のブラウザで連続して申請した場合に出力されます。

※3：申請可能台数を越えたブラウザで申請した場合に出力されます。

※4：アカウントがロックされているユーザ ID でログインした場合に出力されます。

※5：ステータスが「一時停止」になっている ID でログインした場合に出力されます。

※6：一定回数パスワード入力誤りでアカウントがロックされた場合に出力されます。

※IP アドレス|OS 部分には、ログイン実施者のアクセス元 IP アドレスと利用デバイスの OS が出力されます

※OS は判定できない場合があります。

第3章 操作履歴の仕様

本章では操作履歴の仕様について記載します。

3.1. 構成

操作履歴の構成は以下の通りです。

カラム	説明
日時	操作を実行した日時
種別	操作の種別 詳細は3.2. を参照
ユーザ ID	操作を実行した管理者/ユーザのユーザ ID
姓名	操作を実行した管理者/ユーザの姓名
詳細	操作に関する詳細情報（操作の対象のユーザ/組織/サービス/設定など） 詳細は3.2. を参照

3.2. ログ出力パターン

「種別」と「詳細」の出力文言のパターンは以下の通りです。

3.2.1. 種別：ユーザ追加

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザ追加」画面からユーザを追加した	ユーザ「○○○○」を追加しました。

※○○○○部分には、追加したユーザ ID が出力されます。

※ユーザー一括処理でユーザを追加した場合は、種別「ユーザー一括処理」として出力されます(3.2.5 参照)。

3.2.2. 種別：パスワード再設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザ詳細」画面からユーザへパスワード設定メールを送信した もしくは「ユーザー一覧」画面でパスワードリセットを実施した	ユーザ「○○○○」へパスワード再設定メールを送信しました。
管理者が「ユーザ詳細」画面からユーザのパスワードを再設定した	ユーザ「○○○○」のパスワードを再設定しました。

※○○○○部分には、再設定対象のユーザ ID が出力されます。

※ユーザー一括処理でユーザのパスワードを設定した場合は、種別「ユーザー一括処理」として出力されます(3.2.5 参照)。

3.2.3. 種別：ユーザステータス変更

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザ詳細」画面でユーザのステータスを変更した	ユーザ「〇〇〇〇」のステータスを変更しました。

※〇〇〇〇部分には、変更対象のユーザ ID が出力されます。

3.2.4. 種別：ユーザ情報変更

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザ詳細」画面でユーザの情報を変更した	ユーザ「〇〇〇〇」の情報を変更しました。

※〇〇〇〇部分には、変更対象のユーザ ID が出力されます。

※ユーザー一括処理でユーザの情報を変更した場合は、種別「ユーザー一括処理」として出力されます(3.2.5 参照)。

3.2.5. 種別：ユーザー一括処理

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザー一括追加・変更」画面で CSV ファイルをアップロードしユーザの一括追加・変更を実行した	ユーザー一括処理を実行しました。[△△△△]
管理者が「ユーザー一括削除」画面でユーザを削除した	ユーザの一括削除を実行しました。[☆☆☆☆件]

※△△△△部分には、実行した CSV のファイル名が出力されます。

※☆☆☆☆部分には、削除対象のユーザ ID の件数が出力されます。

※一括処理の内訳は操作ログには出力されません。内訳を参照したい場合は、「ユーザー一括処理」メニューの「処理結果」タブより該当時刻の履歴を参照してください。

3.2.6. 種別：ユーザ削除

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザー一覧」もしくは「ユーザ詳細」画面でユーザを削除した	ユーザ「〇〇〇〇」を削除しました。

※〇〇〇〇部分には、削除対象のユーザ ID が出力されます。

3.2.7. 種別：ユーザへサービス登録

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザ詳細」画面でユーザへサービスを登録した	ユーザ「〇〇〇〇」へサービスを登録しました。[□□□] ユーザ「〇〇〇〇」へサービスを登録しました。[ベーシックパックプラス：□□□□]
管理者が「ユーザ詳細」画面で、ベーシックパックプラスのサービス登録エラーになったユーザに対して登録のリトライを実施した	ユーザ「〇〇〇〇」へサービス登録をリトライしました。[ベーシックパックプラス：□□□□]

KDDI Business ID ログ機能マニュアル

※○○○○部分には、登録対象のユーザ ID が出力されます。

※□□□□部分には、ユーザへ登録したサービスの名称が出力されます。

※ユーザー一括処理でユーザへサービス登録を行った場合は、種別「ユーザー一括処理」として出力されます(3.2.5 参照)。

3.2.8. 種別：ユーザのサービス情報変更

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザ詳細」画面でユーザのサービス情報を変更した	ユーザ「○○○○」のサービス情報を変更しました。 [□□□□]
	ユーザ「○○○○」へサービス情報を変更しました。 [ベーシックパックプラス：□□□□]
管理者が「ユーザ詳細」画面で、ベーシックパックプラスのサービス情報変更エラーになったユーザに対して変更のリトライを実施した	ユーザ「○○○○」へサービス情報変更をリトライしました。[ベーシックパックプラス：□□□□]

※○○○○部分には、変更対象のユーザ ID が出力されます。

※□□□□部分には、変更したサービスの名称が出力されます。

※ユーザー一括処理でユーザのサービス情報変更を行った場合は、種別「ユーザー一括処理」として出力されます(3.2.5 参照)。

3.2.9. 種別：ユーザのサービス登録解除

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ユーザ詳細」画面でユーザのサービス登録を解除した	ユーザ「○○○○」のサービス登録を解除しました。 [□□□□]
	ユーザ「○○○○」のサービス登録を解除しました。 [ベーシックパックプラス：□□□□]

※○○○○部分には、解除対象のユーザ ID が出力されます。

※□□□□部分には、解除したサービスの名称が出力されます。

※ユーザー一括処理でユーザの SAML 認証対応サービス登録を解除した場合は、種別「ユーザー一括処理」として出力されます。種別「ユーザー一括処理」は3.2.5 参照

3.2.10. 種別：FIDO 認証器管理

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
自身の認証器(端末内蔵)を登録した	認証器(端末内蔵)を登録しました。
自身の認証器(セキュリティキー)を登録した	認証器(セキュリティキー)を登録しました。
自身の認証器の名称を変更した	登録済認証器の名称を変更しました。
自身の認証器(端末内蔵)を削除した	認証器(端末内蔵)を削除しました。
自身の認証器(セキュリティキー)を削除した	認証器(セキュリティキー)を削除しました。

3.2.1.1. 種別：組織管理

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「組織管理」画面で組織を登録した	組織「●●●●」を登録しました。
管理者が「組織管理」画面で組織にユーザを追加した	組織「●●●●」にユーザを登録しました。
管理者が「組織管理」画面で組織からユーザを削除した	組織「●●●●」からユーザを削除しました。
管理者が「組織管理」画面で組織を削除した	組織「●●●●」を削除しました。
管理者が「組織管理」画面で組織の名称を変更した	組織「●●●●」の情報を変更しました。
管理者が「組織管理」画面で組織の表示順番を変更した	組織の表示順番を変更しました。
管理者が「組織管理」画面で他の組織へユーザを移動した	組織「●●●●」から組織「●●●●」へユーザを移動しました。

※●●●●部分には、操作対象の組織の名称が出力されます。

※組織一括処理で組織関連の操作を行った場合は、種別「組織一括処理」として出力されます(3.2.1.2参照)。

3.2.1.2. 種別：組織一括処理

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「組織一括追加・変更」画面で CSV ファイルをアップロードし組織の一括追加・変更を実行した	組織一括処理を実行しました。[△△△△]

※△△△△部分には、実行した CSV のファイル名が出力されます。

3.2.1.3. 種別：LINE WORKS 組織連携

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「組織管理」→「サービス設定」より「LINE WORKS 組織設定」の内容を変更した	LINE WORKS 組織設定を変更しました。
管理者が「組織管理」→「サービス設定」より「LINE WORKS 役職設定」の内容を変更した	LINE WORKS 役職設定を変更しました。
管理者が「組織管理」→「サービス設定」にて LINE WORKS へ組織情報の同期を行った	LINE WORKS へ組織情報の同期を行いました。

3.2.1.4. 種別：SSO 設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「SSO サービス一覧」画面から、サービスの設定を変更した	□□□□の SSO 設定を変更しました。
管理者が「SSO サービス一覧」画面から、「SSO サービス追加」したサービスの設定を解除した	□□□□の SSO 設定を解除しました。

※□□□□部分には、変更対象のサービスの名称が出力されます。

3.2.1.5. 種別：SSO サービス追加

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「SSO サービス一覧」画面から、「SSO サービス追加」した	SSO サービス「□□□□」を追加しました。

※□□□□部分には、追加したサービスの名称が出力されます。

3.2.16. 種別：SSO アイコン押下

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
ホーム画面のサービスのアイコンをクリックすることでサービスへ SSO を行った	□□□□へ SSO しました。

※□□□□部分には、アイコンクリックしたサービスの名称が出力されます。

※ホームアイコンクリック以外の方法で SSO した場合はログに出力されません。

3.2.17. 種別：ユーザ SSO 利用開始（メール経由）

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
「シングルサインオン(SSO)設定のお願い」のメールのリンク先より自身のサービスの SSO 設定を有効にした	メール記載の URL より SSO 設定を有効にしました。 [□□□□]

※□□□□部分には、有効にしたサービスの名称が出力されます。

3.2.18. 種別：ログイン条件

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「セキュリティ」→「ログイン条件」画面でログイン条件を追加した	ログイン条件「▲▲▲▲」を登録しました。
管理者が「セキュリティ」→「ログイン条件」画面でログイン条件を削除した	ログイン条件「▲▲▲▲」を削除しました。

※▲▲▲▲部分には、対象ログイン条件の名称が出力されます。

3.2.19. 種別：ブラウザ制限 申請処理

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「ブラウザ制限 申請一覧」画面もしくは「ユーザ詳細 / 申請ブラウザ情報」画面で申請を承認した	ブラウザ制限の申請を承認しました。[申請者:○○○ ○]
管理者が「ブラウザ制限 申請一覧」画面もしくは「ユーザ詳細 / 申請ブラウザ情報」画面で申請を拒否した	ブラウザ制限の申請を拒否しました。[申請者:○○○ ○]
管理者が「ブラウザ制限 申請一覧」画面もしくは「ユーザ詳細 / 申請ブラウザ情報」画面で申請を削除した	ブラウザ制限の申請を削除しました。[申請者:○○○ ○]

※○○○○部分には、申請したユーザのユーザ ID が出力されます。

3.2.20. 種別：ブラウザ申請

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
利用環境の申請画面で利用ブラウザを申請した	利用ブラウザを申請しました。

3.2.21. 種別：社内 IP アドレス設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「社内 IP アドレス設定」画面で設定を変更した	社内 IP アドレス設定を変更しました。

3.2.22. 種別：パスワード強度設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「パスワード強度設定」画面で設定を変更した	パスワード強度の設定を変更しました。

3.2.23. 種別：FIDO 設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「FIDO 設定」画面で設定を変更した	FIDO 設定を変更しました。

3.2.24. 種別：通知先メールアドレス変更

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
「通知先メールアドレス変更」画面から自身の通知先メールアドレスを変更した	自身の通知先メールアドレスを変更しました。

3.2.25. 種別：パスワード変更

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
「パスワード変更」画面から自身のパスワードを変更した	自身のパスワードを変更しました。

3.2.26. 種別：ワンタイムパスワード再設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
「ワンタイムパスワード変更」画面から自身のワンタイムパスワードを再設定した	自身のワンタイムパスワードを再設定しました。

3.2.27. 種別：ベーシックパックプラス適用対象外通知メール設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
「ベーシックパックプラス適用対象外通知メール設定」画面から自身のメール設定を変更した	自身のベーシックパックプラス適用対象外通知メール設定を変更しました。

3.2.28. 種別：認証情報設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
「パスワード設定」画面から自身のパスワード設定を実施した	パスワード設定を実施しました。
「パスワード設定」画面から自身のパスワード設定と FIDO 認証器設定を実施した	パスワード設定・FIDO 認証器登録を実施しました。
「パスワード設定」画面から自身のパスワード設定と FIDO 認証器設定を実施した	パスワード設定・FIDO 認証器登録を実施しました。
「パスワード設定」画面から自身のパスワード設定や FIDO 認証器登録やワンタイムパスワード設定を実施した	パスワード設定・FIDO 認証器登録・ワンタイムパスワード設定を実施しました。
「パスワード設定」画面から自身のパスワード設定とワンタイムパスワード設定を実施した	パスワード設定・ワンタイムパスワード設定を実施しました。
「パスワード設定」画面から自身のワンタイムパスワード設定を実施した	ワンタイムパスワード設定を実施しました。
「パスワード設定」画面から自身の FIDO 認証器登録とワンタイムパスワード設定を実施した	FIDO 認証器登録・ワンタイムパスワード設定を実施しました。
「パスワード設定」画面から自身の FIDO 認証器登録を実施した	FIDO 認証器登録を実施しました。

※以下のいずれかの方法で「パスワード設定」画面へアクセスすることができます。

- ・「ユーザ初期設定のお願い」のメールのリンク経由
- ・「パスワード再設定のお願い」のメールのリンク経由
- ・「パスワード有効期限が迫っています」のメールのリンク経由
- ・パスワード有効期限が切れたユーザ ID でログイン
- ・「初回ログイン時にパスワードを強制的に変更させる」が設定されたユーザ ID でログイン

3.2.29. 種別：代表管理者変更

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「契約情報」画面で代表管理者を変更した	代表管理者を変更しました。

3.2.30. 種別：外部 IdP 関連設定

ログ出力契機	「詳細」の出力文言
管理者が「Active Directory 連携設定」画面で設定を変更した	Active Directory 連携設定を変更しました。

管理者が「Active Directory 連携設定」→「サービス設定」画面で設定を変更した	□□□□との連携設定を変更しました。
管理者が「Azure Active Directory 連携設定」画面で設定を変更した	Azure Active Directory 設定を変更しました。
管理者が「Active Directory 連携設定」→「Azure Active Directory 連携サービス設定」画面で設定を変更した	□□□□との連携設定を変更しました。

※□□□□部分には、操作の対象サービスの名称が出力されます。

第4章 サービス連携履歴の仕様

本章ではサービス連携履歴の仕様について記載します。

4.1. 構成

サービス連携履歴の構成について説明します。

カラム	説明
日時	連携先サービスへの情報連携が開始した日時
連携先サービス	連携先サービスの名称 対象サービスは4.2. 参照
種別	情報連携の種別 詳細は4.3. 参照
連携対象	連携先サービスへ連携する対象（ユーザ ID、アカウント、組織の総件数など）
結果	情報連携の結果 詳細は4.4. 参照
詳細	情報連携の詳細 詳細は4.4. 参照

4.2. 対象サービス一覧

履歴に出力される連携サービスは以下となります。

No	サービスの名称
1	Google Workspace
2	Microsoft 365
3	LINE WORKS with KDDI
4	Cisco Webex with KDDI
5	KDDI SD-Network Platform
6	KDDI Smart Mobile Safety Manager
7	KDDI ファイルストレージ
8	KDDI SMART アドレス帳
9	KDDI Knowledge Suite
10	F-Secure FREEDOME
11	Splashtop smart

4.3. ログ出力パターン

「種別」の出力文言のパターンは以下の通りです。

4.3.1. ユーザ登録

ログ出力契機

「種別」列の出力文言

KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ登録が行われた	ユーザ登録
Active Directory 連携により、KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ登録が行われた	ユーザ登録[AD]
Azure AD 連携により、KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ登録が行われた	ユーザ削除[Azure AD]

4.3.2. ユーザ情報変更

ログ出力契機	「種別」列の出力文言
KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ情報変更が行われた	ユーザ情報変更
Active Directory 連携により、KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ情報変更が行われた	ユーザ情報変更[AD]
Azure AD 連携により、KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ情報変更が行われた	ユーザ情報変更[Azure AD]

4.3.3. ユーザ削除

ログ出力契機	「種別」列の出力文言
KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ削除が行われた	ユーザ削除
Active Directory 連携により、KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ削除が行われた	ユーザ削除[AD]
Azure AD 連携により、KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ削除が行われた	ユーザ削除[Azure AD]

4.3.4. 組織同期

ログ出力契機	「種別」列の出力文言
KDDI Business ID から連携先サービスへの組織同期が行われた	組織同期
Active Directory 連携により、KDDI Business ID から連携先サービスへの組織同期が行われた	組織同期[AD]

4.4. 情報連携の結果および詳細

「結果」と「詳細」の出力文言のパターンは以下の通りです。

4.4.1. ユーザ情報連携

ユーザ情報連携の「結果」および「詳細」内容について説明します。

No	結果	「詳細」の出力文言	説明
1	処理中	(空欄)	KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ情報連携が処理されている時

2	OK	(空欄)	KDDI Business ID から連携先サービスへのユーザ情報連携が正常に終了した場合
3	NG	ユーザ情報連携が NG になる原因が出力されます。	KDDI Business ID から連携先サービスへの情報変更がエラーになった場合
4	Cancel	ユーザに対して別のサービス連携処理が開始されたためキャンセルしました。	ユーザに対して同じサービスの別のサービス連携処理が開始されたため、キャンセルされた時

4.4.2. 組織同期

組織同期の「結果」および「詳細」内容について説明します。

No	結果	「詳細」の出力文言	説明
1	処理中	(空欄)	KDDI Business ID から連携先サービスへの組織同期が処理されている時
2	OK	OK: x NG: y 中断: z	KDDI Business ID から連携先サービスへの組織同期が全て成功した場合
3	NG	OK: x NG: y 中断: z	KDDI Business ID から連携先サービスへの組織同期が1件以上エラーになった場合

※x に同期 OK になった件数が出力されます。

※y に同期 NG になった件数が出力されます。

※z に中断された件数が出力されます。

更新履歴

Ver.	更新箇所	更新内容
1.0.0	—	新規作成
2.0.0	0 1.3.2 第2章 第3章	操作履歴参照機能およびサービス連携履歴参照機能の記載を追加
2.0.1	3.2.5 3.2.2 0	ユーザー一括削除操作の履歴およびブラウザ申請操作の履歴に関する記載を追加
	4.4.	処理中の結果の記載を追加
	第3章 第4章	CSV ファイル項目の名称変更に従い、文言を修正
2.1.0	1.1.1 1.2.1 1.3.1	画面で履歴を参照する機能に関する記載を追加
	2.2.	デバイス認証による認証に関する記載を追加
2.2.0	1.1.1	自身のログイン履歴を参照できる機能に関する記載を追加
2.2.1	2.2.	FIDO による認証に関する記載を追加
	エラー! 参照元が見つかりません。	ログ内容の変更に従い、文言を修正
2.2.2	1.2.1 3.2.2 8	ログ内容の変更に従い、文言を修正
	3.2.1 0	FIDO 認証器管理に関する記載を追加
	3.2.2 3	FIDO 設定に関する記載を追加
	4.2.	「Microsoft 365」サービスと「Google Workspace」サービスの名称変更に従い、文言を修正
2.2.3	3.2.1 1	ユーザ移動操作の履歴に関する記載を追加
2.3.0	3.2.3 0 4.3.1 4.3.2 4.3.3	Azure Active Directory に関する操作履歴ログ、サービス連携履歴ログを追加
	0.1.	ログのクロックに関する記載を追加
	全般	着信認証関連の記載を削除 軽微な修正
	2.2.	ログ内容の文言に関する軽微な修正
2.3.4	4.2.	一部連携サービスの SSO 方式変更に伴う記載修正